松戸市立 旭町中学校　令和５年度 グランドデザイン

＜学校教育目標＞

新しい時代を担う、知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する
〇学習意欲と向上心にあふれた生徒の育成（知）
〇自他を愛し思いやりのある生徒の育成（徳）
〇心身ともに健康でたくましい生徒の育成（体）

＜めざす生徒像＞

「４本柱」
（１）授業集中（集中して授業に取り組む生徒）
（２）真剣清掃（真剣に清掃に取り組む生徒）
（３）歌声充実（歌声活動に精一杯取り組む生徒）
（４）個性発揮（個性を伸ばし輝く生徒）

＜めざす教師像＞

（１）明るく元気で丁寧に指導する教師
（２）学校教育目標と重点目標の具現化に向けて真摯に努力する教師
（３）常に自己を高め、互いの実践を尊重し、チーム（組織）として協働する教師

＜目指す資質･能力＞

（１）生涯にわたって主体的に学び続ける力
（２）課題を自ら見つけ、思考・表現し、解決する力
（３）身に付けた知識や技能を活用する力

重 点 目 標

（１）生徒が主体的に学ぼうとする授業づくり

□「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善
□生徒指導の機能を生かした授業実践
□基礎基本の定着とユニバーサルデザインに基づいた学習指導
□個に応じた指導の充実
　▶TT による少人数指導　▶ICT 活用で個別最適な学び
□自律的な学習者を育てる指導の研究
□市教委指定研究学校「ICT 教育」の研究
　▶ICT 活用による自ら学ぶ力を育む授業の工夫
　▶メディアセンターとしての図書館活用の推進
□学習ツールとしての PC の日常的な活用
　▶e ライブラリの活用　▶学習状況に応じた個別学習の推進
□家庭学習の習慣化と内容の充実
　▶マイマスノートの活用
□読書活動の推進
　▶朝読書の推進

（２）豊かな心と人間関係づくりの充実

□自己有用感・所属感を味わえる豊かな人間関係づくり
□特別の教科・道徳の充実
　▶年間指導計画の徹底
□秩序ある生き生きとした学級づくり
　▶Q－U の効果的な活用
□学校生活に意欲と充実感を持たせる多様なステージの提供
　▶部活動　▶学校行事　▶ボランティア活動
□規範意識の高揚、自己規律の指導
□個々生徒の気持ちに寄り添った生徒理解と保護者との連携
　▶教育相談の充実
□他者理解力の向上による、いじめ・差別・偏見のない人権尊重教育の強化
　▶いじめアンケート
　▶SC や関係機関との連携
□特別支援学級を核とした特別支援教育の充実

（３）健やかな体づくりの推進

□望ましい生活習慣・運動習慣の確立
□健康と体力向上に関する自己管理能力の育成
□食育の充実
□ICT 機器の適切な使用と健康への配慮
　▶ICT 機器を扱う際の環境（明るさ、照明）、姿勢（机・椅子等）、使用時間、使いやすさへの配慮、画面への映り込み（反射）
　▶家庭での使い方の指導

（４）学習の基盤となる情報活用能力の育成

□情報活用能力の体系的な整理
□情報活用能力チェックリストを活用した学習経験の評価とフィードバック
□情報活用能力育成のためのカリキュラム・マネジメントの推進
　▶基礎的 ICT スキルの確立（スキル標準の策定）　▶ICT スキル補習
　▶技術・家庭の技術分野の内容との関連付け
　▶教科横断的な視点での教育内容の組織的な配列
□デジタル・シティズンシップ教育の推進（情報モラル教育を含む）
□保護者との共通理解の推進、成果の保護者・校外への積極的な情報発信

（５）夢の実現のためのキャリア教育の推進

□キャリア教育の視点に立った望ましい勤労観･職業観の育成
　▶近隣施設等への訪問の奨励
　▶外部講師を活用した講演会の実施
□将来の夢や希望を見据えた進路開拓の意欲づけ
□自己理解と進路の多様性の理解の深化

（６）安全教育の充実と安全・安心な環境づくり

□新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の継続
□安全教育の充実と生命尊重の態度の育成
□防災教育の充実
　▶地震・火災・不審者を想定した防災訓練
　▶風水害教育の充実

（７）外部と連携した絆づくりと「チーム旭町」による学校教育力の向上

□学校行事の公開の促進
　▶授業参観、行事・授業見学、体験入学
　▶オンライン、ホームページの活用
□学校だより、ホームページによる積極的な情報発信
□学年代表会及び青少年健全育成会議との連携
□地域教育力の活用　□地域行事への生徒･教職員の積極的参加
□学校評価アンケートを活用した教育活動の改善

□旭町小学校、松戸馬橋高校との連携の促進
　▶高校生による学習会の補助　▶図書関係の交流
　▶部活動の交流　▶施設の提供
　▶支援学級の交流及び協働学習
□校内研修の充実　□若手の育成とベテランの活用
□組織的な危機管理体制の強化
□不祥事根絶研修の充実と校内の死角の排除